

2020年オリンピック・パラリンピック東京大会について

平成25年10月11日

地 方 六 団 体

東京オリンピックが昭和39年に開催されたが、これは日本にとって戦後復興を成し遂げたことを世界に示した大会であった。

この度、オリンピック・パラリンピックを再び日本で開催することとなったが、国民に希望を与え、東日本大震災からの復興のシンボルとなるとともに、力強く復興した我が国の姿を世界に示し、世界中から寄せられた支援に対する謝意を表す好機となるものである。

この競技大会を、日本の素晴らしさを世界にアピールする絶好の機会と捉えて、日本文化の積極的な発信による観光振興、地域活性化や日本再興の起爆剤として、オールジャパンで盛り上げていくべきである。

国においては、今後、東京オリンピックへの対応として交通、物流ネットワークの整備といった方向性が示されているが、オリンピック・パラリンピック開催による経済振興、国際交流、スポーツ振興といった様々な効果が、被災地域はもとより、日本全体にいきわたるよう配慮願いたい。

地方六団体としても、この競技大会を「日本オリンピック・パラリンピック」として受け止め、世界中の人々に多くの感動と喜びを与えられるよう支援・協力していく所存である。